

**【平成 29 年 9 月期 小規模企業景気動向調査報告書】****静岡県商工会連合会**

静岡県商工会連合会では、県下商工会地区内小規模企業の景気を把握するため、商工会の経営指導員に協力依頼し、小規模企業景気動向調査を毎月実施しています。

このたび平成 29 年 9 月期の調査結果がまとまりましたので報告します。

**1 調査概要**

- (1) 調査時点 平成 29 年 9 月 30 日
- (2) 調査対象 県下 38 商工会（うち 36 商工会より回答）【回収率 94%】
- (3) 調査対象業種 製造業（食料品・繊維工業・機械金属）、建設業、小売業（衣料品・食料品・耐久消費財）、サービス業（旅館・洗濯・理美容）の 10 業種
- (4) 調査方法 商工会の経営指導員に対するアンケート方式
- (5) 集計方法 質問項目（業況、売上、仕入単価、採算、資金繰り）の「好転・増加・上昇」とする数値からそれぞれ「悪化・減少・低下」とする数値を引いた値

**2 概要（トピックス）****【8 月期の産業全体の業況 DI はほぼ横ばいに推移】**

産業全体の業況 DI（景気動向指数・前年同月比）は-3.2（前月-10.6、前年同月-16.5）で、前月比 7.4pt の好転となった。10 業種中 8 業種と多くの業種が好転を示した。好転を示した業種の中でも衣料品小売業及び洗濯業は 20pt 以上の好転となった。一方、前月それぞれ 13.5pt の好転を示した機械金属業と旅館業は、機械金属業 12.2pt、旅館業は 7.8pt の悪化を示している。

**【製造業】**

業況は 0.3（前月 0.0、前年同月-15.8）と前月と比べ 0.3pt と少し好転した。事業者ごとの差がある模様で、繁忙な製造事業者も人手不足やベテラン職員の技能伝承など、人材面の課題を抱えている。受注はあるものの取引条件が厳しい事業者も多い恐れがあるとのコメントがあった。また、原材料高によるコストアップにより、仕入れ単価等が上昇しているが、各企業経費削減に努め依然として横ばい状態であるとのコメントがあり厳しい状況が続いている。

**【建設業】**

業況は-4.0（前月-8.1、前年同月 0.0）と前月と比べ 4.1pt の好転を示した。仕事の依頼はあるが労働力不足でこなせないとの相談が多い。これに伴い人工単価も上がっており経営も大変である。他にも仕事量は有るとのコメントが複数あったが、低利益で期間に追われた仕事をしているとのコメントもあった。

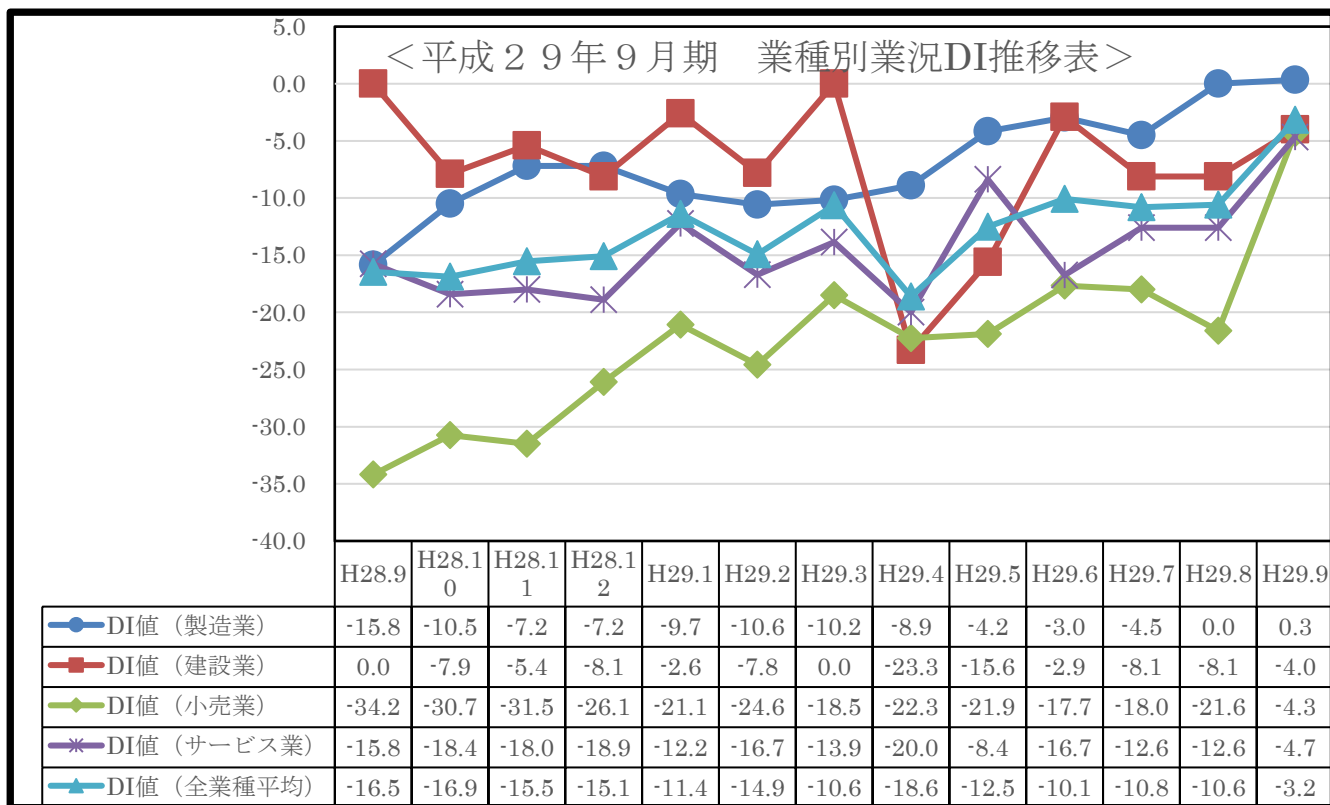
**【小売業】**

業況は-4.3（前月-21.6、前年同月-34.2）と前月と比べ 17.3pt と大きく好転した。しかし、個人消費が伸びず、事業者の売上もよくない状況である。相変わらず人口の減少、消費低迷の動きは止まらず低調に推移している。等の厳しいコメントばかりであった。

**【サービス業】**

業況は-4.7（前月-12.6、前年同月-15.8）と前月と比べ 7.9pt の好転となった。〈旅館〉旅館業で台風の停滞によるキャンセルが数件出た。被害はなくても連休のキャンセルは大きな売上減につながった。夏休みの目の回る忙しさに比べ土曜日と連休のみのお客様なので、寂しい限りです。平日に来て頂ける様に考えなくてはと思っているとのコメントがあった。

**3 本調査に関するお問合せ**静岡県商工会連合会情報・経理課 ☎054-255-8080〔担当：中野、吉本〕



### ＜経営指導員コメント抜粋＞

#### 【製造業】（食料品製造業・繊維工業・機械金属製造業）

- ・ 金属製造業において、昨年度以上に注文は入ってきているが、従業員の確保が難しく、仕事を受注することができていない。（中部）
- ・ 製造業の、設備関連部品製造、輸送用機械部品製造についても、企業においては受注が増加している企業も一部にはある。企業においては、外注先を探すのに苦労している。量産関連では、相変わらずコストが厳しい状況である。（西遠）

#### 【建設業】

- ・ 9～11月は順調に仕事が入っている。しかし、小口のリフォームが多いため手間仕事になる場合がある。新築はなかなかない。（中東遠）
- ・ 建設業は、堅調であり材料も値上がりしている。職人が不足で集まらない状況であり、日給も上昇している。（西遠）

#### 【小売業】（衣料品小売業・食料品小売業・耐久消費財小売業）

- ・ 衣料品では、インターネット販売や通販の安売りの商品を購入するお客様が多く、店舗小売は苦戦している。（中部）
- ・ 9月は彼岸のおはぎや栗蒸し羊羹が始まるため、例年忙しくなる。栗蒸し羊羹は町内の各菓子店でそれぞれ販売するので、どの店舗も忙しいと思う（和洋菓子）。（中東遠）

#### 【サービス業】（旅館業・洗濯業・理美容業）

- ・ 9月は毎年売り上げが減少するので、前年比は横ばい。但し、今後の予約状況は順調である。（伊豆）

旅館業において、夏の合宿が終わり、9月は売上が落ち着く時期だが、法事のお客が入り、前年の売上を確保できた。法事客は増加傾向である一方、宴会客の人数が年々減少傾向にある。（中部）

小規模企業景気動向調査(平成29年9月末)

1.食料品製造業

	今期DI	前期DI	対前期比
業況	-4.0	-10.8	好転
売上	-4.0	-10.8	増加
仕入単価	6.0	16.2	低下
採算	-2.0	-5.4	好転
資金繰り	-2.0	-10.8	好転

2.繊維工業

	今期DI	前期DI	対前期比
業況	1.0	-5.4	好転
売上	-2.0	-8.1	増加
仕入単価	2.0	8.1	低下
採算	-2.0	-8.1	好転
資金繰り	1.0	-5.4	好転

3.機械金属業

	今期DI	前期DI	対前期比
業況	4.0	16.2	悪化
売上	7.0	16.2	減少
仕入単価	3.0	13.5	低下
採算	3.0	-2.7	好転
資金繰り	2.0	-2.7	好転

4.建設業

	今期DI	前期DI	対前期比
業況	-4.0	-8.1	好転
売上	-1.0	-10.8	増加
仕入単価	3.0	16.2	低下
採算	-2.0	-10.8	好転
資金繰り	-4.0	-13.5	好転

5.衣料品小売業

	今期DI	前期DI	対前期比
業況	-9.0	-32.4	好転
売上	-9.0	-18.9	増加
仕入単価	3.0	2.7	上昇
採算	-7.0	-18.9	好転
資金繰り	-8.0	-21.6	好転

6.食料品小売業

	今期DI	前期DI	対前期比
業況	-2.0	-13.5	好転
売上	-5.0	-10.8	増加
仕入単価	8.0	29.7	低下
採算	-2.0	-13.5	好転
資金繰り	0.0	2.7	悪化

7.耐久消費財小売業

	今期DI	前期DI	対前期比
業況	-2.0	-18.9	好転
売上	-2.0	-13.5	増加
仕入単価	4.0	18.9	低下
採算	-2.0	-5.4	好転
資金繰り	-1.0	-13.5	好転

8.旅館業

	今期DI	前期DI	対前期比
業況	-3.0	10.8	悪化
売上	0.0	10.8	減少
仕入単価	5.0	16.2	低下
採算	-1.0	2.7	悪化
資金繰り	-2.0	-5.4	好転

9.洗濯業

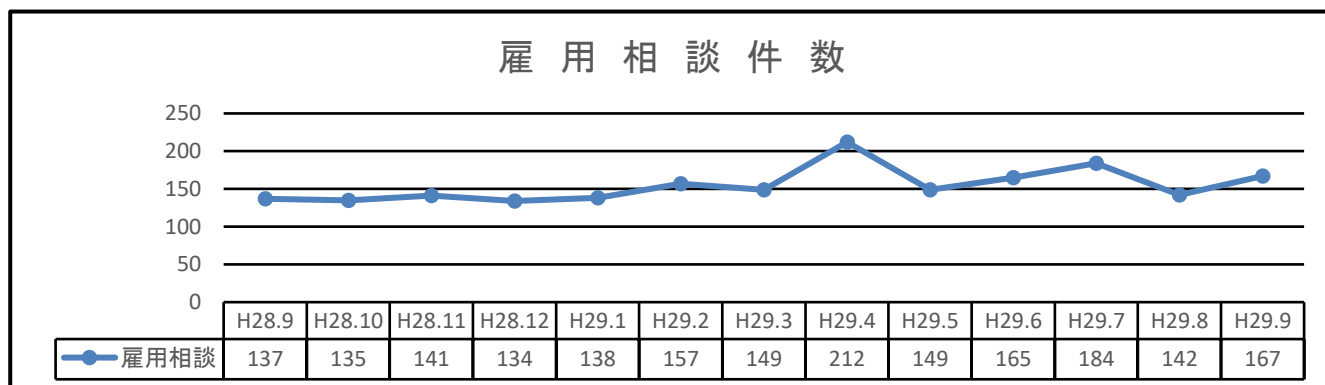
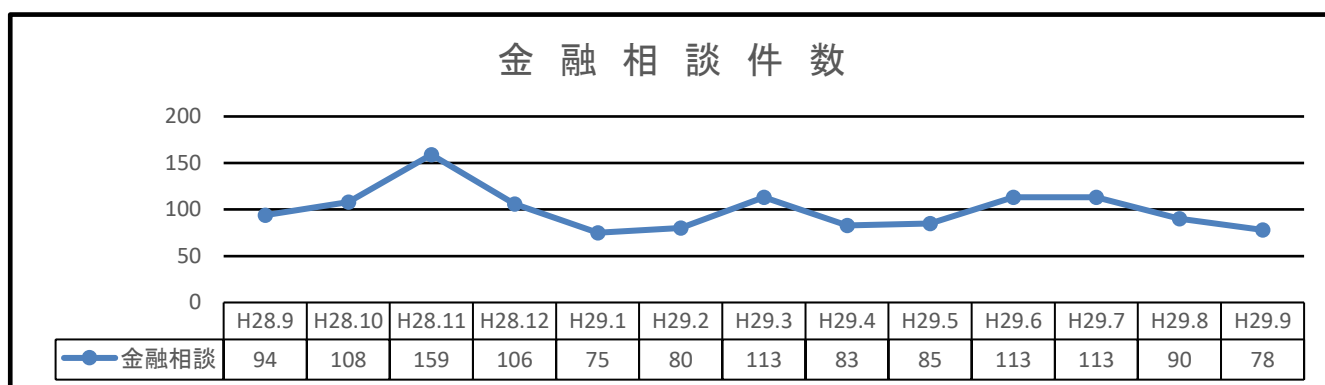
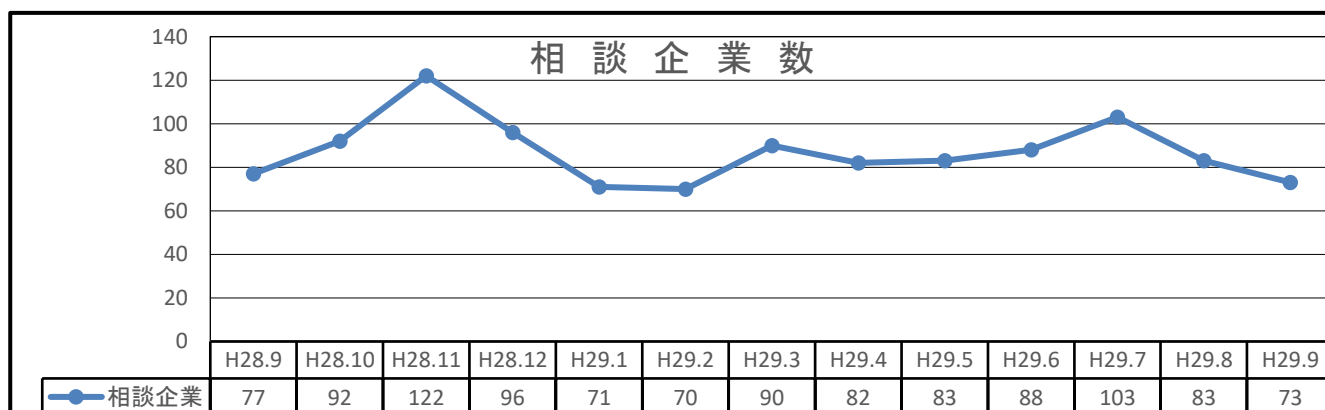
	今期DI	前期DI	対前期比
業況	-4.0	-24.3	好転
売上	-2.0	-8.1	増加
仕入単価	2.0	10.8	低下
採算	-1.0	-8.1	好転
資金繰り	-4.0	-13.5	好転

10.理美容業

	今期DI	前期DI	対前期比
業況	-7.0	-24.3	好転
売上	-5.0	-21.6	増加
仕入単価	0.0	2.7	低下
採算	-2.0	-13.5	好転
資金繰り	-3.0	-2.7	悪化

## 金融・雇用相談実績月次報告(平成 29 年9月期)

内容別内訳 (※ 1 件の相談で複数の対応をした場合はそれぞれにカウント)	今月	前月	前月比
【相談企業数】	73	83	-10
【金融相談件数】	78	90	-12
新規融資（借換えを除く）	47	48	-1
既存債務の借換え	20	29	-9
借入れ条件変更	2	3	-1
消費者金融・商工ローン関連	0	2	-2
貸し渋り・貸し剥がし	0	0	0
その他	9	8	1
【雇用相談件数】	167	142	25



## 【金融相談】

金融相談件数は、78件と前月(90件)と12件の減少となった。7月期から2ヶ月減少が続いている。

相談内容については、既存債務の借換えが9件の減少となっている。

### <経営指導員コメント>

- ・既存借入の借り換え等ではなく、金融機関からカードローンを進められるケースが多くなっている。(伊豆)
- ・今月も資金需要が低迷しており相談件数が少ない。年末に期待している。(伊豆)
- ・借り換えが1件。その他、2件の融資相談があったが、うち1件はマル経ではなくソーシャルビジネスの金利の低い融資を、うち1件は創業融資となった。いずれも事業計画を策定し、今後の見通しなどを検討。金額等のある程度考慮しての融資となった。(中東遠)

## 【雇用相談】

雇用相談件数は、167件と前月(142件)に比べ25件増加した。

### <経営指導員コメント>

- ・建設業の人材不足が続いているが募集してもなかなか決まらず、また入ってもすぐにやめてしまい定着していない。(伊豆)
- ・業務改善助成金など、厚生労働省の雇用関係助成金に関心を持つ企業が増えてきている模様。(富士駿東)
- ・従業員の出入が多く、求人相談や雇用保険の資格喪失など手続きが多かった。人手不足から労働者が雇用条件の良い会社を選んで動いているようである。(中部)
- ・高年齢雇用継続給付金や育児休業給付金の申請は特に申請件数が増えることはないが、常に一定数の申請がある。(中東遠)

## 【その他商工会管内に関するコメント】

- ・恒例の「元気まつり」が開催され、天候にも恵まれ、気仙沼秋刀魚500尾の無料配布や40店の出店があり、延べ4千人の来場者が来訪し、大盛況でした。(中東遠)
- ・市主催で「市内商業・サービス業異業種意見交換会」を開催し、商工会、商工会議所の会員事業所、その他事業者、市・商工会・会議所の担当職員が参加した。市内で開催している対象事業(まちゼミ、個店めぐりスタンプラリー、うまいもんマップ等)に関する意見交換や、要望、改善事項等の事業者からの意見を聞いたり、9月まで開催していたまちゼミの反省会、参加事業者間の顔合わせを兼ねて実施した。(中東遠)